

全老健第 20-344 号
平成 20 年 10 月 27 日

正 会 員 各 位

社団法人全国老人保健施設協会
会 長 川 合 秀 治
(公印省略)
スタッフ雇用問題対策委員会
委員長 西 浦 天 宣

「介護からの知恵と喜びー現場からの発信」

<作文コンクール>募集のご案内

私たちは、「アイデア」と「工夫」で苦労を愛・喜び・感謝に変えた！

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

老健施設をはじめ介護現場では、介護スタッフの人材確保が喫緊の問題となっています。

来年度の介護報酬改定の論議も本格化する中、介護現場の実情をより多くの方々に知っていただくことが、本協会の取組みに対してご理解・ご協力いただくことに繋がると考え、今般、介護現場で実施されている介護に関する「アイデア」と「工夫」の事例を出来る限り多く集約し、広く国、行政、国民に対して周知していくことを目的とした作文コンクールを実施することといたしました。

テーマは、「介護の工夫」、「記録方法の工夫」、「勤務体制の工夫」、「介護用具の改良」等を通して苦労が、「愛」「喜び」「感謝」に変わっていったその具体的な取組を作文としてまとめていただくものです。入所者・利用者・その家族の方々への「感謝」であったり、介護の現場で働くことの「喜び」であったり、「愛」であったり。私たちはこうして苦労を乗り越えた！という気持ちを込めた作文をお寄せください。

つきましては、実施要領をご参考に是非とも一人でも多くの方々からの作文コンクールへの応募をお待ちしております。

謹白

応募要領

1. 目的

- ・介護現場で施設又は個人として取り組んでいる介護に関する「工夫」「アイデア」「知恵」を広く募集し、「介護の工夫」、「記録方法の工夫」、「勤務体制の工夫」、「介護用具の改良」等を広く施設利用者のご家族の方々や、これから介護職等を目指す方、さらには国、行政、国民の方々に知っていただき、介護現場での真摯な姿勢を一人でも多くの方に伝えていくことを目的としています。

2. 実施機関

主催：社団法人全国老人保健施設協会

3. 応募規定

- (1) 募集締切：平成 20 年 12 月上旬
 - (2) 応募資格：全国老人保健施設協会正会員施設に従事する者
 - (3) 応募作品：3,000 字以内（Word 形式、縦・横原稿いずれも可）
 - ※1 人 1 作品
 - ※応募作品は本人が書いたもので、未発表作品に限る
 - ※本文に関連する写真は 2 点まで添付可（データ送付）
 - (4) テーマ：「介護の工夫」「記録方法の工夫」「勤務体制の工夫」「介護用具の改良」等日々の具体的な事例に対する取組をテーマとする。
 - (5) 応募方法：1) 送り先
 - 郵送による応募方法
〒105-0014 東京都港区芝 2-1-28 成旺ビル 7 階
社団法人全国老人保健施設協会
「介護からの知恵と喜びー現場からの発信」作文コンクール事務局
(原稿及び写真データを収録した CD-ROM を必ず同封のこと)
※必要事項はメールでの応募と同様
 - メールによる応募方法
E-mail info@roken.or.jp
下記必要事項を記入し作品をメールにて送信（写真データも合わせてファイル添付）
- 2) 必要事項
作品タイトル・住所・郵便番号・氏名（ふりがな）・電話番号・職業（施設名）・年齢・性別・メールアドレス

※応募に際しては、本篇とともに内容を 200 字以内にまとめた要訳版も必ず添付すること。

4. 表彰

- ・最優秀賞（1名）…副賞 10 万円
- ・優秀賞（2名）…副賞 5 万円
- ・入選（12名）…副賞 1 万円

5. 審査

- ・1次審査…書類選考
- ・2次審査…特別審査員による最終選考

6. 発表

- ・最優秀作品ほか入選作品 15 編を収録した作品集を平成 21 年 3 月末までに編集発行する。会員施設等に配布する。

注) 応募作品の著作権は全国老人保健施設協会に帰属し、出版・PRなどの当協会のための広報活動に使用させていただく場合もございますので、予めご了承ください。なお、応募作品は返却いたしません。

注) 応募に関する個人情報、個人情報保護法に則って管理し、賞の発表・それに関連する連絡等の目的以外には使用いたしません。

問合せ先

〒105-0014 東京都港区芝 2-1-28 成旺ビル 7 階

社団法人全国老人保健施設協会 総務課 担当：大矢、須藤

TEL 03-3455-4165 FAX 03-3455-4172